甲状腺機能の判定に役立つ.

21. 全自動 RIA 装置　コンセプト　4 の使用経験
——T_3, T_4 の測定について——

佐々木正博　中西　敏夫　小川　喜輝
（広島大・放部）
柏戸　宏造　勝田　静知　（同・放）

RIA の全自動化装置として開発された米国マイクロメディック社のコンセプト4を導入したが，自動化適合のため専用キットとして作られたコンスル T_3, コンスル T_4 キットを使用し，基礎的，臨床的検討を行った.

再現性，稀釈試験，回収試験は満足すべき値が得られた．また，他キット間との相関をみると，ダイナボット社リアキット II (T_3) の間において $\gamma=0.946$, リアキット II (T_4) の間では $\gamma=0.748$ でコンスル T_4 の方が低値をとる傾向を示した．正常者の T_3 は 1.4±0.2 ng/ml, T_4 は 7.6±1.5 μg/dl であった.

Presented by Medical*Online